

地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業

(公共施設等総合管理計画の見直し関係)

○登録者情報

菅原 直敏 (すがわら なおとし)

所在地

福島県磐梯町

組織名・所属 役職

福島県磐梯町「旅する」副町長

一般財団法人旅 代表理事



略歴

・ソーシャルワーカー(保有国家資格:社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士、保育士、公認心理師)

○主な取組内容・実績

【主な公職経歴】

- ・磐梯町「旅する」副町長(2024年4月～現在)
- ・磐梯町最高デジタル責任者(2019年11月～現在)
- ・和歌山県・市町村DX総合プロデューサー(2023年4月～現在)
- ・宮城県大崎市DX・経営担当政策アドバイザー(2023年4月～現在)
- ・中讃広域行政事務組合DXアドバイザー(2023年4月～現在)
- ・飯塚市行政経営戦略推進審議会委員(2023年4月～現在)
- ・愛媛県・市町DX推進統括責任者(2021年4月～2024年3月)
- ・神奈川県総合計画審議会委員(2022年5月～2023年4月)
- ・神奈川県議会議員・無所属(2007年5月～2012年11月, 2015年5月～2023年4月)
- ・神奈川県環境審議会委員(2016年5月～2017年4月)

- ・神奈川県観光審議会委員(2010年5月～2011年4月)
- ・神奈川科学技術アカデミー評議委員(2007年5月～2009年5月)
- ・大和市議会議員・無所属(2003年4月～2007年3月) 他

【主な職務歴】

- ・合同会社 CoCo Social work 代表社員(2018年～現在)
- ・CoCo Consulting 株式会社 代表取締役(2024年～現在)
- ・各民間企業の地方創生・DXアドバイザー(2021年4月～11月)
- ・各スタートアップ企業取締役(2019年5月～2023年11月)
- ・介護のハッピー合同会社 施設長→役員(2015年11月～現在)
- ・有料老人ホーム 介護職員(2013年10月～2015年10月) 他

【公共施設等総合管理計画の見直し・実行関係の主な取組内容・実績】

・2019年度、磐梯町総合計画策定の責任者として、総合計画全体を取りまとめ、公共施設等総合管理計画の見直し・実行関係においては、町財産の効率的な利活用の推進を重点項目と位置付ける。

・2020年度、愛媛県デジタル総合戦略策定の代表コーディネータとして、戦略全体を取りまとめ、公共施設等総合管理計画の見直し・実行関係においては、県有資産のデジタルマネジメントを戦略項目として位置付ける。

・2022年度、飯塚市行政経営戦略推進審議会委員として、公共施設等総合管理計画の見直し・実行も含めた飯塚市行政経営戦略推進ビジョンの策定に寄与する。

・2022年度、磐梯町総合計画後期基本計画の策定責任者として、総合計画全体を取りまとめ、公共施設等総合管理計画の見直し・実行関係においては、持続可能な行財政基盤の構築の項目を明示し、町有資産の売却や整理・統廃合・長寿命化を行うことにより、将来の財政負担の軽減・平準化を図ることを目標とする。

2024年度、磐梯町「旅する」副町長に就任し、行政経営全般を担務する役割を担う。担務における真のBPRプロジェクトにおいて、条例・規則・要綱等から各種町有財産に係る抜本的な見直し作業を牽引している。

○その他

私は公共施設マネジメントを行政経営の一環として捉えています。

私の特徴は、行政・議会に関する広範な知識と実務経験、スタートアップ企業等における経営に関する知識と実務経験、ソーシャルワーカーとしての専門的知識と実務経験という3つの職業的背景を有した上で、行政経営やデジタル技術の活用を通じた変革の実績を持つ点です。

また、100 を超える自治体担当者等と膝詰めの意見交換・議論をしてきたため、行政経営や自治体 DX にかかるあらゆる事例やつまづきどころについて、熟知している点も特徴です。

個人的なミッションとしては、誰もが自分らしく生きられる共生社会の実現であり、旅をこよなく愛する旅人です。

私は、主に以下の 3 点においてのみ力を発揮する人材です。

- ・行政経営（公共施設マネジメント含む）にかかる認識共有と機運醸成→首長・幹部職員への意識変革のための講演
- ・方針策定と推進体制の整備→担当者の思考整理のための壁打ち
- ・首長・幹部職員の無茶振りに関する悩み相談

【菅原が適合する自治体】

- ・変革に消極的な首長や幹部職員の意識を前向きにしたい。
- ・行政経営（公共施設マネジメント含む）について、何をしたら良いのかがわからない。
- ・行政経営（公共施設マネジメント含む）の方針策定や推進体制の叩き台をつくったが、設計に自信がない。
- ・民間経験もありながら、行政の文化・言語をよく理解する人の意見が欲しい。
- ・既成概念にとらわれない助言や意見をアドバイザーに率直に求めたい。

【他のアドバイザーが適合する自治体】

- ・一般職員のリテラシーやスキルセットをあげる研修をしたい。
- ・個別の技術導入を図りたい。
- ・BPR を実施するので業務フローを構築したい。
- ・データの利活用を具体的に進めたい。
- ・常識的で忖度を効かせた助言や意見をアドバイザーに求めたい。

アドバイザー取組分野 一覧

氏名：菅原直敏

【公営企業関係】

対象事業	下記のうち、助言可能な事業に○を付してください(複数回答可)			
		1	水道事業	11 船舶事業
		2	簡易水道事業	12 港湾整備事業
		3	工業用水道事業	13 市場事業
		4	軌道事業	14 と畜場事業
		5	自動車運送事業	15 観光施設事業
		6	鉄道事業	16 宅地造成事業
		7	電気事業	17 駐車場整備事業
		8	ガス事業	18 介護サービス事業
		9	病院事業	19 その他事業()
		10	下水道事業	20 第三セクター等

取組分野	事業共通	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)			
			1	公営企業会計の適用	8 事業廃止、民営化・民間譲渡
			2	DXの取組	9 料金改定
			3	GXの取組	10 PPP/PFI、包括的民間委託、指定管理者制度
			4	経営戦略の策定・改定	11 施設の統合・廃止
			5	公立病院経営強化プランの改定・経営強化の取組	12 経営診断・コスト分析
			6	上下水道の広域化等	13 維持管理コストの効率化
			7	第三セクター等の経営健全化	14 その他()
	各事業分野	水道事業・工業用水道事業		病院事業	
			1	水道料金関係(滞納整理等)	1 地域医療提供体制の機能分化・連携強化
			2	アセットマネジメント	2 医師等の確保・働き方改革
			3	施設の統廃合・共同利用(広域連携含む)	3 経営形態の見直し
			4	システム導入・更新(システム共同利用による広域連携含む)	4 経費削減等の病院経営の効率化
		軌道事業・自動車運送事業・鉄道事業・船舶事業			5 診療報酬の最適化
			1	運転手・技術職員の確保対策	6 病院建替の基本構想・建替計画の策定
			2	運転手の労務管理	7 病院建設費のコスト削減
			3	車両(船舶)整備の低コスト化	8 病床機能転換及び診療体制の一体的見直し(公立病院医療提供体制確保支援事業の基礎的支援)
		電気事業・ガス事業		下水道事業	
			1	技術職員の確保対策	1 施設建設コスト(老朽化対策含む)の効率化
			2	原材料調達の低コスト化	2 システム導入・更新(システム共同利用による広域連携含む)

【地方公会計の整備・活用関係】

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)			
		1	固定資産台帳の整備・早期更新	
		2	財務書類の整備・早期作成	
		3	施設別・事業別等の財務書類の作成・活用	
		4	公共施設マネジメントへの活用	
		5	公会計情報(指標等)を用いた財政分析	
		6	その他()	

【公共施設等総合管理計画の見直し・実行関係】

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)			
		1	中長期的な維持管理・更新等の経費の見込み等の推計	
		2	公共施設等に係る方針の策定・取組(更新・長寿命化、統合・廃止等)の支援	
		3	全庁的な体制の構築やPDCAサイクルの確立(数値目標の設定を含む)	
		4	総合管理計画の予算編成等への活用	
	○	5	その他(認識共有・機運醸成、方針策定、推進体制整備、担当者の悩み相談)	

【地方公共団体のDX関係】

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)			
		1	DXの機運醸成	
		2	情報システムの標準化・共通化	
		3	マイナンバーカードの利活用の推進	
		4	行政手続のオンライン化	
		5	データ利活用・EBPM	
		6	BPR・業務改革	
		7	自治体職員のデジタル人材への育成	
		8	外部デジタル人材の確保	
		9	セキュリティ対策	
		10	消防防災DX	
	○	11	その他(認識共有・機運醸成、方針策定、推進体制整備、担当者の悩み相談)	

【地方公共団体のGX関係】

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)			
		1	屋根置きなど自家消費型の太陽光発電	
		2	地域共生・地域裨益型再エネの立地	
		3	公共施設など業務ビル等における徹底した省エネと再エネ電気調達と更新や改修時のZEB化誘導	
		4	住宅・建築物の省エネ性能等の向上	
		5	ゼロカーボン・ドライブ	
		6	資源循環の高度化を通じた循環経済への移行	
		7	コンバクト・プラス・ネットワーク等による脱炭素型まちづくり	
		8	食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立	
	○	9	その他(認識共有・機運醸成、方針策定(各種宣言含む)、推進体制整備、担当者の悩み相談)	

【地方公共団体間の広域連携】

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)			
	○	1	公共施設の集約化等	
	○	2	専門人材の確保	
	○	3	事務の共同実施	